黒石警察署の交通指導取締り重点路線・重点地区（令和７年７月～１２月）

	重点路線・重点地区	指　　定　　理　　由
1	国道７号	幹線道路のため交通量が多い路線であり、令和５年、令和６年と２年連続で死亡事故が発生している路線である。
2	国道１０２号	弘前市と黒石市を結ぶ幹線道路で交通量が多く、信号絡みの事故が複数発生している。
3	大鰐浪岡線	大鰐町から青森市を結ぶ主要道路であり、交通事故発生件数が管内で最も多い。
4	弘前田舎館黒石線・弘前環状線	弘前市と田舎館村を結ぶ路線であり、令和５年には死亡事故が１件、重傷事故が１件発生し、令和６年にも重傷事故が１件発生しており、速度違反の取締り要望が多く寄せられている。
5	田舎館村畑中地区	人身事故の発生件数が多い交差点が多く、他地区に比べて交通事故の発生件数が多い。

※　重点路線・地区以外の場所であっても、必要に応じて取締りを実施します。

黒石警察署の交通指導取締り方針（令和７年７月～１２月）

	重点路線・重点地区	重点的に指導取締りを実施する違反種別					
		速度超過	信号無視	一時不停止	横断歩行者妨害	飲酒運転	携帯電話・シートベルト
1	国道７号	○	○				○
2	国道１０２号	○	○				○
3	大鰐浪岡線	○			○	○	○
4	弘前田舎館黒石線・弘前環状線	○		○			
5	田舎館村畑中地区		○	○			○

※　重点以外の違反種別であっても、必要に応じて取締りを実施します。